

生涯学習係 地域住民は地域の子どもの応援団！～「地域学校協働活動」のご紹介～

「地域学校協働活動」は地域住民による「地域の子どもの育ち」を応援する活動です。学校と地域住民で、子どもの「課題」や「育てたい姿」を共有して活動することにより、一層の充実が期待されています。この「地域学校協働活動」の事例として『親子レクリエーション教室』を紹介します。

『親子レクリエーション教室』とは・・・

各市町村で実施している、放課後子ども教室の「協働活動支援員」が中心となって、子どもが「夢中になる・友達と関わる・考えて作る（動く）」ことを大切にして、親子で楽しむために企画した体験活動です。平成30年度は、利根沼田お話の会連絡会、うすねユース・クラブ【NPO】と協働して開催しました。

活動の様子（平成30年11月10日（土）利根沼田振興局にて開催）

- 楽しいリズムでノリノリ！思わず体が動いてしまう「エアロビクス」
- お化けがテーマの絵本だけ！？視線釘付けの「読み聞かせ」
- ひとりで作れた！！完成度に大満足の「簡単工作」
- 割れる恐怖を乗り越えて？繰り返し何度でも挑戦できる「バルーンアート」

子どもたちは、すぐに活動に引き込まれていました。また、お互いに初めて出会ったのに、いつの間にかとても仲良しになっていました。いつも笑顔の「協働活動支援員」等は、子どもたちが「我を忘れて・気付きを伝え合って・よくできるように考えて」いる姿を見て、一層嬉しそうでした。



※『親子レクリエーション教室』に関わった「協働活動支援員」等は、各校区で様々な「地域学校協働活動」を行っています。これからは、こうした活動における子どもの姿の共有をきっかけとして、学校と地域住民で「地域の子どもの成長に何が必要か」について一緒に考えていける関係を築くことが求められています。